

【NEWS RELEASE】

2018 年 5 月 30 日

各 位

株式会社三井住友銀行

住友金属鉱山株式会社に「SMBC働き方改革融資」を実施

株式会社三井住友銀行（頭取 CEO：高島 誠）は、住友金属鉱山株式会社（代表取締役社長：中里 佳明）に「SMBC働き方改革融資」を実施致しました。

「SMBC働き方改革融資」は、融資実行時にお客さまの働き方改革推進の取組状況を独自の基準で“見える化”（ ）し、その結果をご提供するとともに、今後の更なる取組推進に向けた情報提供を行う融資商品です。

今回対象となりました、住友金属鉱山株式会社に対する診断結果は、今後、働き方改革が期待できる「働き方改革のグロース企業」となりました。

特に、住友金属鉱山株式会社では、以下のような取組と実績を有しておられます。

男性社員に対して配偶者の出産前後における最大 1 週間の休暇制度（出産育児支援休暇制度）を設けており、取得率は約 70%。

勤続 3 年以上の社員に対しては、業務外の自己啓発等の能力開発、家庭と仕事の両立支援（配偶者の海外勤務や不妊治療等）等を目的として、最大 2 年まで自発的に休職することができるポジティブ・オフ制度を導入し、柔軟な働き方を支援。

障がいのある子どもを持つ社員に対する見舞金の支給や、養育短時間勤務制度の導入（子どもが小学校 3 年生まで）等、子育てとの両立支援制度を充実。

さらに同社では、今後のさらなる働き方改革に向け、経営トップが、「仕事に対する考え方を見直し、時間あたりの生産性を向上させる」と宣言し、具体的な取組の進化に向けた目標として、「2019 年度の年間総実労働時間を『社員平均で 1,900 時間以下』とする」とコミットしておられます。

三井住友銀行では、「SMBC働き方改革融資」により、お客さまの働き方改革に向けた取組を、金融を通じて応援してまいります。

（ ）“見える化”については、基準の客観性および信頼性を確保するため、本分野で豊富な知見を有する株式会社日本総合研究所（代表取締役社長：淵崎 正弘）に業務を委託しております。

以 上

このニュースリリースは、投資や勧誘を推奨することを目的としたものではありません。
--